

平成24年度会員向け見学会・講演会開催

～住友電気工業（株）大阪製作所の見学～

11月19日（月）、当協会会員向けサービス事業の一環として、当協会役員企業である住友電気工業株式会社大阪製作所の見学会を開催しました。



超高圧CVケーブル製造設備

この見学会は会員限定・参加費無料として開催しているもので、今年度も昨年同様、工場見学の後に専門家による講演会をセットして開催、見学会および講演会には30名が参加しました。

当日は当協会樋口専務理事の挨拶の後、住友電気工業（株）佐野知的財産部長より企業及び大阪製作所の紹介・説明があり、その後2グループに分かれて住友電気工業知的財産部の方々のご協力により大阪製作所の見学を開始しました。

まずVCVタワー（左写真参照）において地中や海中における送電線（CVケーブル）の製造の流れを説明していただいた後、実際に電力ケーブル工場の内部へ入り、CVケーブルなどの製造工程を見学しました。また、独立した太陽光や風力などの再生可能エネルギー発電設備や蓄電池を直流で連系させた「マイクロスマートグリッド実証システム」のデモを見ることができました。これは商用電力系統から独立したマイクログリッドシステムとして再生可能エネルギーの安定利用を実現・検証するためのシステムで、多様な電源をニーズに応じて自在に連結しているものです。このようなエネルギーマネジメントシステムの中から集光型太陽光発電システムとレドックスフロー電池を見学することができました。



見学後は、記念講演会として中科専利商標日本事務所の張立岩中国弁理士を講師に迎え、「中国の意匠制度及び商標・著作権に関する事例」というテーマで講演が行われました。1時間30分の講義時間の中で、関心の高い中国における意匠出願の留意点や、中国意匠・商標の重要判例の紹介を、張先生の豊富な経験に基づきわかりやすく講義していただきました。実務にもかかわる内容でもあったため、参加者も時間が超過したにもかかわらず、熱心に聴講していただきました。



今回の見学会・講演会もテーマの関心の高さから参加者も多く、盛況のうちに終了いたしました。来年度も継続して開催していきますので、何卒ご期待のほどよろしく願いいたします。